

本誌 2023 年増刊号のテーマは、「急性期における疾患別作業療法」。さて、急性期はいつまでを指すのか？ 私が OT になりたてのころ、ある医学会の学術大会に参加した際、「急性期は 1 カ月だ」、「いやいや 3 カ月だ」と医師たちがさまざまな意見を唱えていた。「急性期って曖昧なイメージ」という意識しかもてず、療養型の温泉病院に勤めていた私は、自身の対象患者にあまり影響のない話としか捉えていなかったのを思い出す。

2000 年に回復期リハビリテーション病棟が創設され、その後、当該病棟への入棟は、急性期病院から 60 日以内と義務づけられたことから、われわれの業界では「2 カ月」が急性期のタイムリミットというイメージとなる。しかし一般的に本来の急性期とは、病気になって間もない時期、病状が安定せず集中的な医療を要する時期のことであることはいまでもない。

日本は、介護予防・急性期・回復期・生活期・終末期のすべてで OT が活躍している。回復期に偏っている面もあるが、制度上どの Stage においても作業療法の展開ができる素晴らしい国である。一方、今回のテーマである「急性期」に視点を置くと、PT は以前から投入されてきたが、OT の配置は遅れている。そのため、集中的な治療を施されている対象者に対する作業療法の介入は、リスク管理に迫られていたかもしれない。

今回、総論はもちろんのこと、事例報告等は脳卒中や各種の運動器疾患、各種がん、NICU、精神科まで、さらにはチーム医療と合併症管理等を網羅している。これまでの急性期における作業療法の文献等では見当たらない斬新な構成となっている。具体的な急性期作業療法の指針になるだろう。

急性期においても OT は絶対に必要。必要な対象者に、必要な作業療法を。編集スタッフの切なる思いである。

(山本 伸一)

編集顧問

上田 敏 鈴木 明子 寺山久美子

編集委員

江藤 文夫 香山 明美 竹内さをり 長野 敏宏
中村 春基 西出 康晴 山本 伸一

編集同人

朝田 隆	石川 隆志	石原 茂和	宇田 薫
内山 量史	沖田 啓子	片岡 聡子	鴨下 賢一
川本愛一郎	岸本 光夫	窪田 静	近藤 国嗣
斉藤 秀之	相良 二郎	櫻井 卓郎	澤田 辰徳
柴田八衣子	島崎 寛将	関本 充史	高島 千敬
竹中佐江子	田中 栄一	田平 隆行	辻 哲也
鶴見 隆彦	豊田 章宏	白鳥 智子	二神 雅一
堀田 聡子	松田 雅弘	松本 琢磨	松元 義彦
三浦 晃	宮崎 宏興	宮本 礼子	村井 千賀
山根 寛	吉川ひろみ	和田 直樹	渡辺 誠

(五十音順)

編集後記

作業療法ジャーナル VOL.57 NO.8 (7月増刊号)

2023 年 7 月 20 日発行

定価 4,400 円 (本体 4,000 円 + 税 10%)

年ぎめ予約購読料 30,800 円 (28,000 円 + 税 10%)

(送料弊社負担、増刊号含む)

発行 株式会社 三輪書店

代表者 青山 智

〒113-0033 東京都文京区本郷 6-17-9 本郷網ビル

代表 ☎ 03-3816-7796 FAX 03-3816-7756

URL <http://www.miwapubl.com/>

郵便振替 00180-0-255208

(担当：高野、森山)

Email otj@miwapubl.com

印刷所 三報社印刷(株) ☎ 03-3637-0005

広告申込所 (株)文京メディカル ☎ 03-3817-8036

本誌の内容の無断複写・複製・転載は、著作権・出版権の侵害となることがありますのでご注意ください。

Published by MIWA-SHOTEN Ltd.

6-17-9 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo, © 2023, Printed in Japan

JCOPY <出版者著作権管理機構 委託出版物>

本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に、出版者著作権管理機構(電話 03-5244-5088, FAX03-5244-5089, e-mail: info@jcopy.or.jp) の許諾を得てください。